



## 平成28年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年1月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ケイブ

コード番号 3760 URL <http://www.cave.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高野 健一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 菊地 徹

四半期報告書提出予定日 平成28年1月13日

TEL 03-6820-8176

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年5月期第2四半期の業績(平成27年6月1日～平成27年11月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第2四半期	1,082	34.6	△9	—	△14	—	△15	—
27年5月期第2四半期	804	△7.9	△224	—	△244	—	△292	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年5月期第2四半期	△6.60	—
27年5月期第2四半期	△124.76	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
28年5月期第2四半期	780		486		62.0
27年5月期	983		500		50.8

(参考)自己資本 28年5月期第2四半期 483百万円 27年5月期 499百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年5月期	—	0.00	—	—	—
28年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年5月期の業績予想(平成27年6月1日～平成28年5月31日)

平成28年5月期の業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定ができないことから記載しておりません。なお、当該理由などは、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」に記載しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年5月期2Q	2,462,600 株	27年5月期	2,462,600 株
② 期末自己株式数	28年5月期2Q	47,000 株	27年5月期	47,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年5月期2Q	2,415,600 株	27年5月期2Q	2,346,091 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 業績予想に関して

平成28年5月期の業績予想につきましては、前述のとおり記載していません。本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

(2) 決算補足資料の入手方法について

当社は、当第2四半期決算短信の適時開示後、決算補足資料をホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期における我が国経済は、一部に弱さもみられますが、緩やかな回復基調が続いております。企業収益は改善しているものの、一部に慎重さがみられ、設備投資は横ばいとなっております。個人消費は底堅い動きとなっており、実質総雇用者所得が持ち直しておりますが、消費者マインドの持ち直しには足踏みが見られます。先行きにつきましては、好調な企業収益を投資の増加や賃上げ、雇用環境の改善につなげ、経済の好循環の拡大実現に期待されます。しかしながら中国の景気は減速が見られ、アジア新興国等の景気に影響するリスクがあります。

このような環境の中、平成27年における携帯電話端末の総出荷台数が3,650万台になると予測され、そのうちスマートフォンが2,760万台となり、総出荷台数に占める割合は75.6%、平成30年にはスマートフォン契約数が1億件を突破する見通しとなっております（MM総研：平成27年10月29日発表）。当社の属するオンラインエンターテインメント業界におきましては、今後もスマートフォンアプリを中心に市場規模の拡大が見込まれます。

当社におきましては、スマートフォンネイティブゲーム『ゴシックは魔法乙女～さっさと契約しなさい～』が順調に成長を続けており、平成27年9月に続き10月にも大型アップデートを実施し、ユーザーの継続率が向上いたしました。継続率向上によって安定的なセールに繋がり、プロモーションコストを抑えることにも成功しました。

また、平成27年11月にはPCゲームのダウンロード販売プラットフォーム「Steam」より『虫姫さま(Mushihimesama)』の配信を開始し、これまで当社がアーケード、コンソールゲーム向けに作成してきたシューティングゲーム資産の新たな活用方法を開拓することができました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は売上高1,082百万円（前年同期比34.6%増）、営業損失9百万円（前年同期は224百万円の営業損失）、経常損失14百万円（前年同期は244百万円の経常損失）、四半期純損失15百万円（前年同期は292百万円の四半期純損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （総資産）

総資産は、前事業年度末に比べて202百万円減少し780百万円となりました。これは、現金及び預金131百万円、未収入金44百万円の減少等により、流動資産が172百万円減少したことと、ソフトウェア29百万円、長期未収入金127百万円の減少、ソフトウェア仮勘定71百万円の増加、貸倒引当金63百万円の減少等により、固定資産が30百万円減少したことによるものであります。

#### （負債）

負債は、前事業年度末に比べて188百万円減少し294百万円となりました。これは、短期借入金100百万円、1年以内返済予定の長期借入金50百万円、未払金50百万円、未払費用28百万円が減少したこと、関係会社短期借入金20百万円、未払消費税等21百万円の増加等によるものであります。

#### （純資産）

純資産は、前事業年度末に比べて14百万円減少し486百万円となりました。これは、利益剰余金15百万円が減少したこと等によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月期の業績予想といたしましては、平成27年4月にリリースした『ゴシックは魔法乙女』が好調に推移していることから、当該ゲームのプロモーションを強化し、業績の回復を図ってまいります。スマートフォンネイティブゲームについては個別タイトルの収益貢献規模によって、全社業績が大きく左右されることから、現時点においては、信頼性の高い通期及び半期の業績予想数値を算出することが困難であります。

したがって平成28年5月期の業績予想につきましては、これらの当面の進捗状況を踏まえ、合理的な業績見通しの算定が可能になった時点で速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等  
該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	280,555	149,422
売掛金	28,557	25,880
貯蔵品	2,367	2,374
前払費用	17,904	23,360
未収入金	290,715	246,244
その他	255	522
貸倒引当金	△705	△227
流動資産合計	619,649	447,577
固定資産		
有形固定資産		
建物	56,635	56,635
減価償却累計額	△17,828	△20,527
建物(純額)	38,807	36,108
工具、器具及び備品	193,333	194,148
減価償却累計額	△174,321	△178,587
工具、器具及び備品(純額)	19,012	15,561
有形固定資産合計	57,819	51,669
無形固定資産		
商標権	3,032	2,688
ソフトウェア	128,353	99,300
ソフトウェア仮勘定	—	71,110
その他	630	630
無形固定資産合計	132,016	173,730
投資その他の資産		
関係会社株式	30,000	30,000
敷金	63,971	61,605
差入保証金	16,053	16,022
長期未収入金	156,517	28,554
貸倒引当金	△92,535	△28,554
投資その他の資産合計	174,006	107,627
固定資産合計	363,842	333,027
資産合計	983,492	780,605

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	200,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	50,380	—
関係会社短期借入金	—	20,000
未払金	117,389	67,256
未払費用	80,885	52,485
未払法人税等	5,857	5,104
未払消費税等	—	21,821
前受金	23,038	22,685
預り金	5,359	5,148
流動負債合計	482,910	294,501
負債合計	482,910	294,501
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,082,384	1,082,384
資本剰余金		
資本準備金	1,026,022	1,026,022
資本剰余金	1,026,022	1,026,022
利益剰余金		
利益準備金	870	870
その他利益剰余金		
別途積立金	10,000	10,000
繰越利益剰余金	△1,572,650	△1,588,591
利益剰余金	△1,561,780	△1,577,721
自己株式	△46,876	△46,876
株主資本合計	499,749	483,808
新株予約権	832	2,295
純資産合計	500,581	486,104
負債純資産合計	983,492	780,605



## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)
売上高	804,205	1,082,364
売上原価	525,140	448,251
売上総利益	279,064	634,113
販売費及び一般管理費		
回収費	174,707	268,872
広告宣伝費及び販売促進費	12,305	127,783
役員報酬	39,000	34,500
給料及び手当	65,923	83,934
研究開発費	69,126	19,872
地代家賃	11,907	17,824
支払手数料	11,390	10,994
その他	119,251	79,554
販売費及び一般管理費合計	503,611	643,337
営業損失(△)	△224,546	△9,224
営業外収益		
受取利息	47	26
受取手数料	64	44
前受金消却益	1,019	580
その他	23	1,195
営業外収益合計	1,154	1,846
営業外費用		
支払利息	1,171	1,353
不正関連損失	20,255	-
支払手数料	-	5,571
その他	52	57
営業外費用合計	21,479	6,982
経常損失(△)	△244,871	△14,360
特別利益		
新株予約権戻入益	1,692	66
特別利益合計	1,692	66
特別損失		
固定資産除却損	143	-
減損損失	48,245	-
特別損失合計	48,389	-
税引前四半期純損失(△)	△291,568	△14,293
法人税、住民税及び事業税	1,145	1,647
法人税等調整額	-	-
法人税等合計	1,145	1,647
四半期純損失(△)	△292,713	△15,940

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純損失(△)	△291,568	△14,293
減価償却費	25,913	40,272
貸倒引当金の増減額(△は減少)	20,543	△26,440
受取利息及び受取配当金	△47	△26
支払利息	1,171	1,353
支払手数料	—	5,530
固定資産除却損	143	—
減損損失	48,245	—
新株予約権戻入益	△1,692	△66
売上債権の増減額(△は増加)	24,355	2,266
たな卸資産の増減額(△は増加)	△14	△6
未払金の増減額(△は減少)	12,617	△50,132
未払費用の増減額(△は減少)	△44,814	△28,400
未払消費税等の増減額(△は減少)	△12,470	32,717
未払法人税等(外形標準課税)の増減額 (△は減少)	749	88
その他の資産の増減額(△は増加)	59,224	120,293
その他の負債の増減額(△は減少)	1,057	△210
小計	△156,586	82,945
利息及び配当金の受取額	47	26
利息の支払額	△1,299	△1,399
法人税等の支払額	△2,290	△2,488
営業活動によるキャッシュ・フロー	△160,128	79,084
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	20,000	—
有形固定資産の取得による支出	△5,091	△815
無形固定資産の取得による支出	△79,034	△75,020
敷金の差入による支出	△3,858	—
差入保証金の差入による支出	△20,010	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△87,994	△75,836
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△80,000
長期借入金の返済による支出	△58,264	△50,380
新株予約権の行使による株式の発行による 収入	366,385	—
新株予約権の発行による収入	—	1,530
新株予約権の発行による支出	—	△5,530
財務活動によるキャッシュ・フロー	308,121	△134,380
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	59,999	△131,132
現金及び現金同等物の期首残高	551,637	280,555
現金及び現金同等物の四半期末残高	611,637	149,422

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。